

社会学部

社会学科

社会に生きる、 社会で生きる。

自分らしく生きながら、
多様化する社会を支えていく。
自分の挑戦を、
地域の課題解決につなげていく。
社会学部は、これからの社会づくりに
貢献できる人になるための学部です。

養成する 人材像

キリスト教的人間観を理解し、国際社会から地域社会における多様化・複雑化する社会や人に関する諸課題に対して、社会学に関する知識や技能を身に付けるとともに、社会福祉や人間の心理に関する知識や技能、社会科学に関する知識を修得し、社会をより深く理解し、批判的思考力と共感的対話力をもって解決できる、高度な専門知識と高い実践力を備えた人材を育成する。

For you were once darkness, but now you are light in the Lord. Live as children of light.
(for the fruit of the light consists in all goodness, righteousness and truth.)

あなたがたは、以前は闇でしたが、今は主にあって光となっています。光の子として歩みなさい。
— 一光の結ぶ実は、あらゆる善と義と真理との内にあるからです。 —

— エフェソの信徒への手紙 5章8-9節 —

学部長メッセージ

社会と人を支える担い手になる。

社会学部では、社会と人に関わる現象や課題について、さまざまな手法でデータを収集・分析する方法を学び、課題解決能力を養います。本学部が扱うテーマは幅広く、学生は複数の分野の知識を掛け合わせるクロスオーバー型の学びを通じて、自分の可能性を広げ、深めていくことができます。また独自のキャリア教育として「MIP」を実施しており、1年次から企業と関わる実践的な学習に取り組むことができます。世の中にあふれるデータを読み解き、新しい価値を生み出す社会学部の学びは、現代社会を生きる力になります。



社会学部 学部長
依 希實 教授

学びのポイント

クロスオーバー教育

— クロスオーバー教育の詳細は P.37

分野を超えて「まだ知らない自分の強み」を見つける

複数の分野の知識を掛け合わせるクロスオーバー型の学びを通じ、誰もが安心して暮らせる人間社会のしくみを考察します。

MIP

— MIPの詳細は P.39

実践型人材育成プロジェクトで自分と社会を知る

MIPは本学独自のキャリア教育プログラムです。企業が抱えるリアルな課題に取り組み、社会が求める実践力を養います。

2023年度就職実績

培われた強みと広い視野で多様な職種へ

就職率

100%

卒業後の 主な進路

- 公務員
- 広告・企画・出版関係
- 金融保険関係
- 製造業（メーカー）
- 病院・社会福祉施設
- カウンセラー など

主な就職先

金沢市、入善町、アーリア、アイ・ミルク北陸、IRいしかわ鉄道、アドフロー、アパホテル、アルスホーム、アルパ、アルビス、石川県視覚障害者協会、石川県農業共済組合、石川ダイハツ販売、石川トヨペットカローラ、石原機械、インデンエンターテイメント、ヴィスト、江沼チエン製作所、ENEOS グローブエナジー、エルライングループ、鹿島興亜産業、学研ココファン、カナカン、金沢中央農業協同組合、金沢丸越百貨店、共和産業、クスのアオキ、class、クラスコ、クリナップ、興能信用金庫、コスモス薬品、コネクシオ、小松電子、相模福祉社、五月ヶ瀬、サンウェルズ、三幸、三光合成、サンワコムシスエンジニアリング、重光商事、ジャコム石川、シンリョウ、生活協同組合コープいしかわ、大日製作所、大和無線電器、タガミ・イーエクス、ダンロップタイヤ北陸、中央倉庫、テクパン、東京インテリア家具、砺波信用金庫、富山地方鉄道、トヨタレンタリース石川、日海不二サッシ、日本総合研究所、日本電技（東京）、日本郵便、ニューズドテック、根上工業、のと共栄信用金庫、白山農業協同組合、ハシノメディカル、ビーイングホールディングス、菱越電機、ファイネス、福井鉄工所、フラワーカーデン、北陸アルミニウム、北陸ワキタ、ポディーワーク セラピスト エージェンシー、松原愛育会、松本機械工業、丸八製茶場、南商店、明治安田生命、メガネトップ、友愛学園、陽風園、吉田酒造、レアル、ワールドインテック

取得可能な 免許・資格

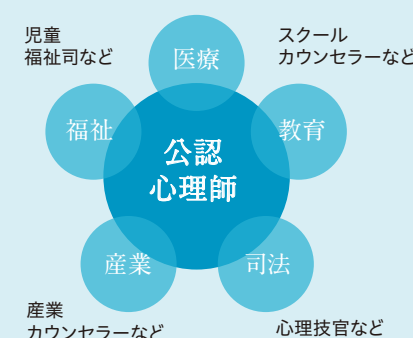
- 社会福祉士（国家試験受験資格）
- 公認心理師（養成カリキュラム）
- 司書
- 社会調査士
- 認定心理士
- スクールソーシャルワーカー

2017年度に誕生した 心理支援職として初めての国家資格

公認心理師

〈卒業後に取得可能な資格〉

指定科目の単位を修得し、卒業後に心理職として2年以上の実務経験、または公認心理師に対応した大学院の修了により、国家試験受験資格を取得できます。



本学で公認心理師単位を修得・卒業

心理職としての
現場での実務経験
(2年以上)

公認心理師に
対応した大学院を
修了

公認心理師
国家試験受験資格取得

社会科学 学びの流れ

4年間を通じてなりたい自分になれるよう、成長のステップを用意しています。社会科学の基礎を幅広く学んだ後、学びの方向性を決め、専門的なスキルを獲得していきましょう。

※年次や月は変更になることがあります。

1年次

ソーシャルサイエンスの基礎を幅広く学び、学びの基盤をつくる

社会科学で学ぶことができる研究領域や分野の基礎を幅広く理解していきます。学生達は社会科学(ソーシャルサイエンス)領域の中から興味ある分野や自分が研究したいテーマを見出していきます。

■カリキュラム例

- ・ソーシャルサイエンス概説
- ・データサイエンス入門
- ・統計データの読み方
- ・キャリアデザインI
- ・社会調査論
- ・社会学概論
- ・情報機器演習A

2年次

5分野から興味や目的に合わせて科目を選択し、学びの自分モデルを作成する

基礎から専門へと科目を選択し学びを深めます。下記の専門5分野から自由に科目を選択し、ひとつの分野を深く学ぶコース型や専門分野+αで学ぶプラスワン型、より領域を広げたパラエティ型といった履修モデルに進みます。

政治経済・経営

現代社会・国際理解

心理・カウンセリング

環境福祉マネジメント

情報・司書

■カリキュラム例

- ・都市社会学
- ・心理学統計表
- ・メディア文化論
- ・社会病理学
- ・地域環境マネジメント論
- など

クロスオーバー教育の詳細は P.37

3年次

専門のスキルを獲得するため、学科専門の応用科目を選択し、社会で生かす実践力を養う

選択した学科専門の応用科目から座学に加え、フィールドワークやディスカッションを通して、社会や人の諸問題の解決策や新たなテーマを探っていきます。また社会人として必要とされるジェネリックスキルも養成していきます。

4年次

卒業後の“社会”を見据えた方法論や対人スキルを身につける

大学の4年間の学びの集大成として、それまでに獲得した専門知識を総合的に生かし、テーマの設定から計画の策定・遂行、成果のとりまとめまで、研究活動の一連の過程を実践的に習得します。現代社会で必要とされるデータ収集、分析、企画に携わることで、卒業後の“社会”を見据えた方法論や対人スキルを身につけます。

人生のどこかで、本に関わる仕事ができたら嬉しいです。

宮本 優樹さん 4年
[長野県長野南高等学校出身]

本が好きで、図書館情報学を学べる環境を求めて社会科学を志望しました。図書館の歴史やレファレンスサービスについて学ぶ講義のほか、図書館での実習もあり、好きなことを学ぶ楽しさを満喫しています。同級生や先生方など、さまざまな考えや価値観を持つ人と接して視野が広がったという点でも、自分の成長を感じています。

Student's Voice

“学生想い”の先生が多く、何でも相談しやすい環境です。

俵 那歩さん 4年
[石川県立野々市明倫高等学校出身]

社会科学では1年次に、各専門分野の先生方がリレー形式で講義を行う「社会学リレー講義」が開講されます。私はこの授業がきっかけで心理学に興味を持つようになり、2年次から関連する授業を選択して学びを深めました。卒業論文に向けては、対人コミュニケーションや消費者心理学に焦点を当て、研究を進めていく計画です。

1年次ゼミ 基礎ゼミⅠ・Ⅱ

幅広く学び、基礎力を強化

少人数のゼミで段階的に学びを深めます。基礎ゼミでは大学での学び方を理解し、レポートの書き方やプレゼンテーションなどのスキルを習得します。

MIP(実践型人材育成プロジェクト) MIPの詳細は P.39

MIP 1

地元企業の課題に挑戦

企業の実務担当者の意見を通じて、自分に足りない部分を理解します。

MIP 2

グローバルな課題に挑戦

国際的な課題を解決するために必要な知識やプレゼンテクニックを身に付けます。

MIP 3

インターンシップに参加

専門教員が就職活動についての基礎を指導。就職活動への意識を高めます。

4年次ゼミ 専門ゼミⅡ

卒業へ向けて研究をまとめる

設定したテーマを研究課題として、計画的に取り組みます。ゼミのテーマを卒業研究と結び付け、4年間の集大成としてまとめます。

就職活動

MIPを通じて見出した将来の自分像に向け、就職・進学・公務員を目指します。

Pickup Study



ソーシャルサイエンス概説

社会科学で学ぶことができる研究領域や分野を理解することを目的に、専任教員が専門分野について講義する。学生は社会学をはじめとしたソーシャルサイエンス領域の中から興味のある分野や自分の研究したいテーマを見出していく。



データサイエンス入門

これからの社会はデータを正しく取り扱い、適切に分析し、価値のある情報を見出すことが求められていく。AI活用に関わる理解、データを扱うための知識、統計的な考え方を学び、データサイエンス時代に対応できる知識と技術を身に付ける。



心理学研究法

心理学は、目に見えない「心」を扱う学問分野である。そのような「心」を科学的に理解するためには、適切な方法論が必要不可欠である。この科目では、直接観察できない心の働きに科学的にアプローチするための心理学の方法論を学び、研究計画の立案に取り組む。

ゼミ紹介

ゼミ名	ゼミテーマ	ゼミ学生の卒業論文テーマ例
沢田ゼミ	クチコミ分析による地域活性化	金沢における観光の現状と対策
田引ゼミ	社会福祉・障害者福祉	本当に求められているひとり親支援とは
俵ゼミ	社会学全般	コロナ禍と現在の比較から読み解く若者の幸福度に影響を与える要因-人間関係を中心に-
松尾ゼミ	ステレオタイプ化された認知が対人魅力に及ぼす効果	物体の大きさと明度が重量知覚に及ぼす影響
若杉ゼミ	図書館と疑似科学	属性別に見るネット炎上特性の検討
若山ゼミ	有権者の投票行動の研究	女性の政界進出の遅れと政治における性別への差別に関する考察-地方政治家の実態から-

分野を超えて「まだ知らない自分の強み」を見つける 社会学科の クロスオーバー教育

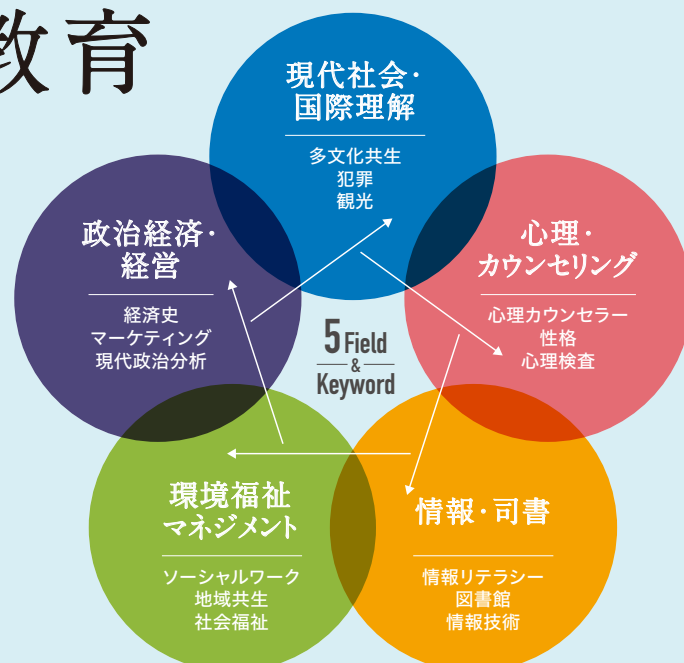
「現代社会・国際理解」「心理・カウンセリング」「環境福祉マネジメント」「政治経済・経営」「情報・司書」の5分野から自由に科目を選択するクロスオーバー型の学びを提供しています。ひとつの分野を深く学ぶことも、分野を横断して幅広く学ぶことも可能です。

こんな方にオススメ

学びたいことが
たくさんあり
1つに絞れない

将来の目標を
学びの中から
見つけたい

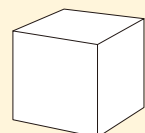
自分に向いている
分野がまだ
わからない



学びのモデル

興味や目的に合わせて学びを自由にカスタマイズ。

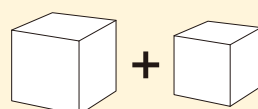
[コース型]



ひとつの分野を深く学ぶ

社会福祉士、社会調査士、認定心理士、司書、スクールソーシャルワーカー、公認心理師などの資格取得も目指せます。

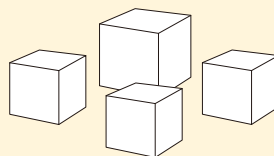
[プラスワン型]



専門分野と+aの知識を学ぶ

他分野のスキルや知識とのかけ算で、新たな視点や発想を生み出す力を養うことができます。

[バラエティ型]



複数の分野を広く学ぶ

自分の「好き」「得意」を見極める中で、多面的にものごとを捉える力が付き、将来のキャリアの選択肢が広がります。

柔軟なカリキュラム

基礎から専門へ、自分に最適化できるカリキュラム。

学びたいことが明確な人。これから見つけたい人。どちらにも対応するカリキュラム編成です。

1・2年次

[基礎 ソーシャルサイエンス]
自分が本当に身につけるべき専門分野を見極め、将来の基盤をつくる

3・4年次

[専門スキル プロフェッショナルスタディー]
専門分野と経験を蓄積して、社会人としての実践力を養う

[卒業後]

希望した職種で
社会に貢献する

政治経済・経営

主な科目

■政治行動論 ■政治学 ■経済学 ■法学(国際法を含む) ■経営学入門 ■マーケティング論 など

政治、経済、経営の3つの視点から社会の仕組みについて理解を深め、地域の課題解決に取り組む。

国家や社会を動かす政治と経済の仕組みを知り、私たちの生活における影響を読み解きます。実際の政治や経済の課題に取り組んで、よりよい社会を切り拓いていく力を身に付けます。

■卒業後の進路例



現代社会・国際理解

主な科目

■社会学概論 ■社会学調査論 ■社会学実習 ■グローバル社会論 ■社会調査実習 ■多文化共生論 など

現代社会の諸問題を捉える目を養い、多様な人々が共に生きる多文化共生社会について理解を深める。

国や文化の境界を越えてグローバルに広がり、ダイナミックな変化を続ける現代社会。そんな社会の姿を正確に把握し、多文化共生を図るための知識や考え方、手法などへの認識を深めます。

■卒業後の進路例



心理・カウンセリング

主な科目

■発達心理学 ■心理学研究法 ■心理学的支援法 ■臨床心理学概論 ■心理的アセスメント など

人間の「こころ」について科学的手法でアプローチし、人と人とのより良い関係構築について考える。

人間の「こころ」を科学的に解き明かす心理学に重点を置き、理論から実践までのさまざまな学びを通じて、人々の心にアプローチできる人材を養成します。公認心理師など各種資格の取得も目指せます。

■卒業後の進路例



環境福祉マネジメント

主な科目

■現代社会と福祉 ■地域福祉論 ■障害者福祉論 ■地域社会政策論 ■児童福祉論 など

少子高齢社会のさまざまな福祉課題を発見し、より良い地域社会を構築する福祉のあり方について学ぶ。

社会で発生する課題を解決、緩和、予防していく福祉の働きについて学び、土台となる理論や現場で求められる技能を習得します。社会福祉士などの資格取得に欠かせない内容が含まれています。

■卒業後の進路例



情報・司書

主な科目

■メディア文化論 ■図書館制度・経営論 ■図書館実習 ■情報サービス論 ■情報資源組織論 など

社会に氾濫する情報を正しく捉え、扱う手法を深く学び、司書に求められるさまざまな能力を養う。

多種多様なメディアから提供される情報の取り扱い方を学び、情報サービスのプロフェッショナルである司書に必要な能力を養います。司書の国家資格取得が可能です。

■卒業後の進路例



実践型人材育成プロジェクト「MIP」で

Mission Innovation Project

MIP

社会で求められる力を知り、今の自分の実力を知る「MIP1」「MIP2」にはじまり、実践的なインターンシップや就活ガイダンスを含んだ「MIP3」まで、社会を知り、人を知り、自分を知るための機会を数多く設けています。MIPはカリキュラムの中に組み込まれており、単位も認定。学生の個性を活かし、希望をかなえるための就職サポートを提供しています。

MIP 1

地元企業の課題に挑戦

実践型人材育成プロジェクト「MIP」では、1年次前期に企業の課題に挑戦。実務担当者から意見をもらうことで自分の足りない部分を自覚でき、明確な目的意識を持てるので、卒業時には“企業が求める人材”になれるFSP認定プログラム※です。

STEP 1

入学&MIP開始

入学してすぐにMIPがスタート!社会学科の新入学生全員が参加します。

STEP 2

課題提示

企業の実務担当者が、新入社員に出すようなリアルな課題を提示します。

STEP 3

企業の課題検討

出された課題についてグループで考え、一つのアイデアにまとめます。

STEP 4

中間プレゼン

企業の実務担当者が社会人の目線で判断し、厳しくコメントします。

STEP 5

再検討

指摘された点を見直し、認めてもらえるようなアイデアを練り直します。

STEP 6

最終プレゼン

企業の実務担当者によるフィードバックを受け、どんな力が必要かを実感。

自分の足りない部分を自覚し、4年間を有意義に活用して学びます。

MIP 2

グローバルな課題に挑戦

多文化共生・異文化理解を含む複雑な問題に取り組みながら、地元企業とグローバル企業との違いを比較。地方にも国際化の波が押し寄せている今、グローバルな課題を解決するために必要な知識やプレゼンテクニックを身に付けられます。

MIP 2

協力企業	グローバル企業	MIP2ではグローバル企業の担当者にZoom等を介してプレゼンを行います。1枚のシートに趣旨をまとめて提案します。
コミュニケーション	対面・ICT	
提案方法	簡潔・明瞭	

MIP1とMIP2の比較

MIP 1

協力企業	地元企業	地元企業からの課題に挑戦するMIP1では、大学内で直接顔を合わせ、じっくり打ち合わせやプレゼンを行います。
コミュニケーション	対面	
提案方法	丁寧・精密	



一般社団法人

Future Skills Project 研究会

※FSP認定プログラム FSP(Future Skills Project)研究会は、「社会で活躍できる人材をどのように育成すべきか」をテーマに、企業と大学が問題を共有して議論し、主体性と応用力をもった学生を育てるカリキュラムを具体的に提示する活動を展開しています。

MIP 3

インターンシップに参加

インターンシップを中心とした実践的な経験を積んで社会の厳しさを身をもって知ります。さらに就活ガイダンスや各種講演・講座で就職活動への意欲を一層高めます。

インターンシップ

希望に応じて幅広い環境で就業体験ができます。事前にマナーなどの基礎を身につけてからインターンシップに挑戦。終了後は、その内容を振り返って報告し、自己分析に活かします。

インターンシップ派遣実績

■石川県庁 ■金沢信用金庫 ■愛媛県社会福祉協議会
■ホテルゆのくに ■生活協同組合コープいしかわ ほか

就活ガイダンス

自己分析、業界・企業研究から、履歴書・エントリーシートの書き方や面接対策の実践的なアドバイスまで行い、就職活動を成功に導きます。

講演・講座

労働局や企業による講演のほか、仕事の魅力を知るためのシリーズ講座や先輩による就活体験談など、就職への意識を高める機会を豊富に用意。

企業が求める人材に成長し、将来の可能性が広がり、就職活動も有利に。

就職・進学 想定される主な進路

■一般企業 ■福祉系公務員 ■医療ソーシャルワーカー
■行政系公務員 ■公認心理師対応大学院 ■福祉・医療系企業
■心理系公務員 ■社会福祉施設 ■司書 など

自分未来プロジェクト

プラス
MIP+

将来を見据えた 貴重な経験を積むMIP+

一般企業、行政系公務員、「公認心理師」対応の大学院進学、福祉系公務員、医療ソーシャルワーカー、司書など、進路に合わせて就業体験や講座を選択できます。

就業体験 (予定)

■ミッション学生コンサルティングプログラム

講座 (予定)

■公認心理師対応大学院受験対策講座
■心理系公務員対策講座
■臨床社会心理学研究会
■社会福祉士国家試験対策講座
■DX(デジタル変革)人材育成講座

Pickup MIP+

■社会福祉士国家試験対策講座

社会福祉士を目指す4年生を対象に実施する講座で、試験科目ごとに専門の教員が講義を行います。試験対策についてはノウハウが蓄積されており、令和5年の社会福祉士国家試験では現役合格率100%(6名受験)でした。

■公認心理師対応大学院受験対策講座

本学は県内でいち早く公認心理師対応カリキュラムを取り入れており、公認心理師を目指して大学院進学を希望する学生を対象に、専門の教員が指導を行っています。本講座を受講し、国立大学の大学院に進学した学生もいます。

